

歴史ウォーキング

history

語源

瀧谷不動明王寺

瀧谷不動明王寺は、真言宗智山派の仏教寺院で、**日本三不動のひとつ**です。一般的に瀧谷不動・瀧谷不動尊と言われています。また『**目の神様**』『**芽の出る不動様**』などと呼ばれています。

毎月28日の縁日には不動尊周辺の道路が歩行者天国になります。瀧谷不動明王寺は、**近畿三十六不動尊霊場の第三十二番霊場**となっています。



大阪府富田林市彼方 1762

瀧谷山は821年(弘仁12年)弘法大師の開基とされ、「**日本三大不動**」の一つと言われています。本尊の不動明王は大師一刀三礼の御霊像で、この**本尊不動明王と二童子像**はともに**国の重要文化財**に指定されています。

元は現地の地から約1Km南にある嶽山の中腹にあったのですが、1360年(正平15年)足利勢の金胎寺城攻撃の際、兵火のため本堂伽藍等のすべてが炎上した時、裏山の谷の間に清水が湧き出して滝となり、不動明王と二童子の身に注いで難を免れたという故事から、この地を**瀧谷**と呼ぶようになったそうです。

この時、一人の盲僧が現れ、本尊の靈験を説き、人々にすすめて小堂を立て、日夜礼拝していたがたちまち青眼となり、いずくともなく立ち去った。それ以後、本尊は**眼病平癒の不動尊**として信仰されるようになったそうです。

●コメント●

毎月の縁日は、私も行った事がありますが、沢山の人が来られています。お店もお寺までずっと続いていて、色々な物が売られています。一度、行ってみるのも良いと思います♪

お盆とは・・・サンスクリット語「ullambana(ウラムバナ)」を音写した「孟蘭盆(うらぼん)」の略です。「ullambana」は手足を縛って逆さまに吊るすという意味で、非常に苦痛なことをさした言葉です。

大昔、「魂」を意味したアヴァスト語「ウルバン」が語源という説もあります。

「孟蘭盆」が「お盆」や「盆」と略して呼ばれるようになったのは、お盆に供物などを盛り、先祖の霊をもてなす事からとされています。

お盆にキュリやナスに割り箸を刺し、馬と牛に見立てたものを作る由来は、霊がキュリの馬に乗って早く来るように、名残惜しいことからナスの牛に乗ってゆっくり帰るよといつた願いを込めたものといわれています。

お家のお手入れは「家」を長持ちさせる

最大のコツです♪

今月は**雨漏り**について！

雨の多いこの季節。どうしても雨漏りの相談件数が増えてきます。大雨の後など瓦屋物は**大忙し**!! そもそも、「お家」は永年の年月を経過してくると、劣化や歪みがくるものですが、その中でも雨漏りは「お家」の大敵です。

瓦屋根の雨漏りで代表的なのは『棟(下り棟等も)の下にある斗瓦(平べったいやつ)の歪みやズレ』それと『地瓦と斗瓦の間にある面土(めんど)という漆喰の劣化』が原因です。これもやはり**10年~15年くらいから注意が必要**です。屋根は複雑になればなるほど、外観は「カッコイイ」のですが、雨漏りの**危険性は大き**くなります。その他には、ベランダの雨漏りが多いです。これは防水層の劣化によるひび割れから来るもので、**施工10年くらいから注意が必要**になります。

そして、外壁面の亀裂からくる雨漏り・・・モルタルの場合表面の塗装が保護をしているのですが、乾燥時に起こるひび割れ(ある意味防ぐのが非常に難しいのですが)地震等もひび割れの原因になっています。モルタルの下には防水紙が張られているのですが、モルタルの亀裂が大きくなると一緒に破れてしまう事もあります。(これは表面からは見えません)

縦のひび割れはまだましですが、**横のひび割れは要注意**です!それは水が壁の表面を流れるので**全て横のひび割れ部分から中に入ってしまう**為、**雨漏りの一番の原因**になりやすいのです。

これらは全て専門家による調査が必要ですが、「**訪問セールス**」には**くれぐれも注意してください!** 法外な費用を請求されたり、痛んでない所の工事をお客様の不安を煽りながらセールスしてくるので後で後悔の原因になることが多いです。**調査の依頼は信頼できる工務店(当社でなくてもかまいませんが…出来れば当社へ)に依頼して下さい。** 日頃の**チェック**をいくつかあげておきます!

半年から一年周期で外壁面のひび割れのチェック!
(5mm以上は要注意!)

雨の日に樋から水が溢れ出していないかチェック!
(大きな雨の時の方がいいでしょう)

ベランダは10年くらいを目安にひび割れが無いチェック!
屋根は5年に一度くらいのペースで専門業者に点検を依頼して、見てもらうのがいいでしょう!

何事も早期発見! 早期治療! ですなっ♪ 日頃のちょっとしたチェックで大切なお家は長持ちします。

次回は「**台風シーズンに備えて**」です。お楽しみに♪

お手入れ

社長のつぶやき

こんにちは。いつもお世話になっております。

今回は「地震」を取り上げてみたいと思います。

多くの犠牲者を出した新潟県中越沖地震。倒壊した建物の下敷きになり死亡した方や、商店街を歩いていて亡くなられた方・・・様々な場所で一瞬にして命を奪った恐ろしい自然の力をまざまざと見せ付けられました。阪神大震災以来、各地で地震に注意を呼びかけ、ニュースでも数多く取り上げられたにも関わらず、防ぎようも無く無残に崩れ落ちていく建物。どこでなにが起こるか分からないです。

この震災で被害に遭われ命を落とされた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。

最近「耐震補強」や「地震対策」についての建物の強度が話題に上る事が多くなりました。『迫りくる危険に供えて万全を期す』と言うものの、果たして安全な建物などあるのか?と考えています。

あんなに地割れがして、高速道路までも倒してしまうほどの地震にも耐えられる建物・・・直撃を受ければどうなるのでしょうか? でも、『もう少し補強をしていれば!』『もう少しだけ強い構造にしておけば!』助かった方々もいらっしゃるのも事実です。同じ場所、同じ大きさに建てた建物だとしても、強度如何では大きく結果を変えてしまいます。だからこそ!「姉齒事件」も騒がれて当然でしょう。何も知らずに購入された方でも、改修や建替えに思わぬ出費を余儀なくされ困り果てておられるのです。そんな事を思えば、耐震補強や耐震構造に多少の費用が高んでもやっておくべきでしょうね。

ニュースでも取り上げられていましたが、『中越沖地震の非難所となっていた「柏木市立日吉小学校体育館」で、基礎部分の柱が地面から浮き上がっているのがみつきり、市災害対策本部は21日、「床が抜け落ちる可能性がある」として、避難所の閉鎖を決めた』と放送されました。安全な筈の公共の建物まで危険にさらされている・・・何とも言えない心境です。

代表取締役 寺本光雄



オール電化イベント

オール電化機器の良さを、実際に見て触れていただけるイベントをたくさんご用意して皆さまをお待ちしております。

お問い合わせは当社へ

開催日 8月7日(火)、18日(火)、21日(火)、28日(火)
レシビ 食べて暑さを乗り切る**夏中華!!**
時間 10:30~13:30
締切 定員になり次第締め切りとさせていただきます。
参加費 **1000円(税込み) 無料**

当社へお声をかけて頂ければ、**無料招待状**をお渡しいたします。
興味がある方は、一度ご連絡ください。
その他、イベントも盛り沢山!!
IHを体験してください♪

子育て世代応援住宅
株式会社 寺本工務店

代表取締役 寺本光雄

大阪府富田林市北大伴町1丁目3-14

TEL 0721-25-1893 FAX 0721-25-1896